



『医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律』（以下『医薬品医療機器等法』）第1条の6に「国民の役割」を「国民は、医薬品等を適正に使用するとともに、これらの有効性及び安全性に関する知識と理解を深めるよう努めなければならない」と定めています。本紙がそのお手伝いになれば幸いです。

【店主の雑談一】

『認知症になった私が伝えたいこと』という本を読みました。著者の佐藤雅彦さんは、道に迷ったり、駐車場のクルマを見つけられなくなったりして受診し、51歳でアルツハイマー型認知症と診断されます。それから10年以上独り暮らしを続け、認知症の人に対する偏見をなくし、自ら希望を持って生き続けられる社会づくりのために講演活動や団体運営をしている段階で出版された本です。

数学教員からシステムエンジニアに転身。その後、会議の議事録を書けない、桁が多いとデータの入力が難しいなどの異変に気付き受診するもMRI検査では異常が認められないという状況は45歳の時からあったそうです。

佐藤さんの場合、できないことが増えていく中でキリスト教と出会い、ご自身の存在意義を肯定する助けに。加えてシステムエンジニアの経験からパソコンや診断後に修得する携帯電話、ICレコーダー、iPadなどを活用、記憶を自分の脳に頼らない工夫をし、生き生きと独り暮らしを続けることができました。

本人の性格か、認知機能の低下した部分の問題かわかりませんが、とにかく、認知機能低下を隠して見栄を張りがちなのに、自分が認知症であると認めて公表する姿勢、どうすれば問題を乗り越えられるのかという積極的な思考、仲間を作って理解を広めることでより良い社会を作ろうとする志には感心しました。

介護者の立場では、その人が認知症と諦めて、一人の人として生きる局面を見出す努力をしなくなることも反省させられます。

自分ならその時どう生きれるようにするのか、考えさせられる本でした。

【医薬品販売制度 ③医薬品の再審査】

『医薬品医療機器等法』第14条の4「新医薬品等の再審査」制度は次のとおりです。

「承認を受けた者は、製造販売後調査期間の後、厚生労働大臣の再審査を受けなければならない（一部簡略化）。」

一度承認されても、その根拠となるデータは限られた条件に基づいたものであるため、市販後に「再審査」が行われます。そのためのデータを得る目的で行われるのが製造販売後調査で、期間は新承認の種類によって原則的に新有効成分＝8年、新効能・新用量＝4年、新投与経路＝6年、医療用から市販薬へ転用＝3年（要指導医薬品の期間）です。

医薬品は承認後にも大きな試練が待っているのです。

今回は「④医薬品の再評価」についてです。

【体の大事な話 ③便の色が変】

「便が白い」「血が…」等の相談があります。

便の色は、肝臓から出る胆汁の色素により「黄」ですが、胆汁が十二指腸に流れ出ないと、「白」っぽく見えます。その原因は、肝臓の異常で胆汁が作れない、胆汁の通り道やその周辺臓器の腫れや胆石で流れないなど。やがて色素が血中に移行して目の色が黄色くなったり体が痒くなったりします（黄疸）。

「赤」「黒」は、消化管の出血が主な原因。「黒」は肛門から遠いところ（胃も）でまとまった量の出血がある場合で、「赤」は痔の場合で相談が多いですが、「痔ではない」と直感してあれこれ想像することもあります。

ババロアやトマトの食べ過ぎで、色に影響はまず出ませんので、ご相談ください。

次のテーマは「④お腹が痛い」です。

春の健康相談！

春の寒暖差にも負けず、快適に過ごしましょう！

鼻のトラブル

第2類医薬品
ホノビン錠 deux

第2類医薬品



ホノビスキン

春の訪れと共に猛威をふるう花粉…！

スギやヒノキなどの花粉やハウスダストなどによるアレルギー性鼻炎におすすめの鼻炎薬があります。

頭重・頭痛を感じる程のひどい鼻づまりには、鼻をスッキリさせるホノビスキンがおすすめです。



更年期障害(女性病)に伴う

女性のトラブル

めまい

頭痛

生理痛



第3類医薬品



エッキ錠

女性ホルモンと自律神経には密接な関わりがあり、男性よりも女性の方が自律神経を乱す人が多いと言われています。

春になるとなんだか体調が悪くなるという女性は、ホルモンバランスを整える事をおすすめします！

皮膚のトラブル

チェリメント AG軟膏

第3類医薬品



第3類医薬品

赤色 **ワグラス** 軟膏



春は皮膚が乾燥しやすい季節…！

紫外線が強くなってくる事や花粉によるバリア機能の低下などが原因として考えられます。

痒み・乾燥など症状別におすすめの軟膏があります。



こころ 精神のトラブル



第2類医薬品
安静錠



第2類医薬品



ホノミラピオ錠

第2類医薬品



ジンタロ錠

昼夜の寒暖差や気圧変動が大きい春…！

自律神経の乱れが原因で心の症状を訴える人が増える季節でもあります。

些細な事でイライラする…、漠然とした不安感がある…、眠りたいのに眠れない…

当店があなたに合ったお薬をお選び致します！

春は気候の変化だけではなく、生活の環境も大きく変化する時期です。

上手に春の不調を乗り越え、楽しく過ごしましょう！

お悩みの方は、お気軽にご相談ください。